

|      |            |      |    |      |   |      |      |
|------|------------|------|----|------|---|------|------|
| 科目名  | 文章表現（シナリオ） |      |    |      |   | 単位   | 2.0  |
| 担当教員 | 溝渕 久美子     |      |    |      |   |      |      |
| 授業形態 | 講義         | 開講期間 | 前期 | 配当年次 | 1 | 授業番号 | 3218 |

●授業のテーマ

物語映画の物語構造の理解と実践。物語映画の物語構造や形式を理論的に理解した上で、実際のシナリオを読み書きして、映画シナリオの表現を学ぶ。

●到達目標

物語映画のシナリオを読んでシナリオの形式を理解し、短いシナリオを創作し、クラスでのディスカッションを行った上で完成させる。

●学習内容(授業概要)

講義と発表を中心に授業を進める。前半は物語映画の構造・形式がいかなるものであるかを理解する。後半は前半の講義で理解したことを踏まえてシナリオを読み、実際に自分で書いてみることでシナリオの表現を学ぶ。なお、シナリオの読解と創作は学生による発表を行う。

●学習内容(授業計画)

- 第1回 イン트로ダクション シナリオとは何か
- 第2回 物語映画とはなにか？ 物語映画の形式
- 第3回 3アクト・ストラクチャー (1) 『北北西に進路を取れ』①
- 第4回 3アクト・ストラクチャー (2) 『北北西に進路を取れ』②
- 第5回 3アクト・ストラクチャー (3) 『北北西に進路を取れ』③
- 第6回 映画における二項対立 分析的に物語を読もう
- 第7回 シナリオを読んでもみよう (1) シナリオの形式を理解する①
- 第8回 シナリオを読んでもみよう (2) シナリオの形式を理解する②
- 第9回 シナリオを読んでもみよう (3) シナリオの形式を理解する③
- 第10回 シナリオを書いてみよう (1) シナリオを書くための準備①
- 第11回 シナリオを書いてみよう (2) シナリオを書くための準備②
- 第12回 シナリオを書いてみよう (3) 発表とディスカッション①
- 第13回 シナリオを書いてみよう (4) 発表とディスカッション②
- 第14回 シナリオを書いてみよう (5) 発表とディスカッション③
- 第15回 シナリオを書いてみよう (6) 発表とディスカッション④

●準備学習・事後学習の内容

シナリオの創作については適宜発表者を決めるので、担当者は発表できるよう準備しておくこと。

●成績評価方法・基準

授業参加度・貢献 20%、課題 80%

●テキスト（必携）

授業の中で、必要な文献をプリントで配布する。

●参考文献／その他

授業の中で、必要な文献を適宜指示する。

●履修上の注意

積極的に発言し、講義に参加すること。発表者は事前に準備をした上で、担当の日に発表すること。また、できあがったシナリオはレポートとして提出すること。